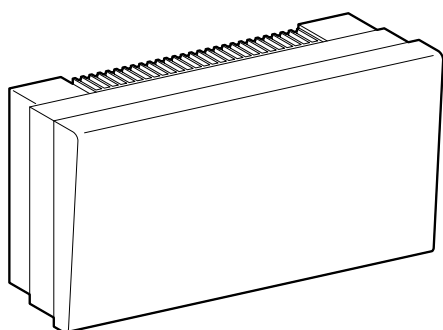


取扱説明書 (お客様保管)

住宅用太陽光発電システム 昇圧回路付接続箱 品番 HQJP-JS21-A1



このたびは、昇圧回路付接続箱をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
- この商品を利用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This equipment is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other countries.

も く じ



安全上のご注意	2
装置のはたらき	4
各部のなまえ	4
使い方とお手入れ	5
仕様	7
保証とアフターサービスについて	裏表紙

安全上のご注意



必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---	-----------------------	---	----------------------------------

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
--	--

* お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

設置環境について



必ず守る

■ 運転前に次のことを確認する

- 屋根裏などの隠れて見えない所に設置されていないか（発見、対処が遅れて火災のおそれ）
- 製品質量（約9kg）に十分耐える取り付けか（落下によるけがや故障のおそれ）
- 不安定な場所、振動または衝撃を受ける場所でないか（けがや故障のおそれ）
- 激しい風雨にさらされないか（感電、火災のおそれ）
- 湯気や油の蒸気にさらされないか（感電、火災のおそれ）
- 潮風が当たらないか（腐食による感電、発煙・発火のおそれ）
塩害地域では屋内に設置してください。
- 腐食性ガス、温泉など硫化ガスの発生はないか（感電、発煙・発火のおそれ）
- 爆発性・可燃性ガス、引火性液体は近くにないか（爆発・火災のおそれ）
- D種接地相当工事（接地抵抗100Ω以下）が行われているか（感電のおそれ）

取り扱いについて



分解禁止

- 保護カバーをはずしたり、分解、改造、部品の取りはずしをしない
火災・感電・やけど・故障のおそれがあります。



ぬれ手禁止

- 昇圧回路付接続箱をぬれた手でふれない
感電のおそれがあります。



接触禁止

- パワーコンディショナの運転中や停止直後は昇圧回路付接続箱や放熱板に手をふれない
運転中は高温になるため、やけどのおそれがあります。
- 災害発生時や雷鳴時には昇圧回路付接続箱に手をふれない
感電・けがのおそれがあります。

警告

取り扱いについて



禁止

- 昇圧回路付接続箱の上に乗ったり、ぶら下がったりしない
機器が落下して、けが・感電・故障のおそれがあります。
- 昇圧回路付接続箱の近くで発熱機器（ファンヒータなど）および蒸気（炊飯器など）の出る機器を使用しない
火災・故障のおそれがあります。
- 昇圧回路付接続箱の施工を施工業者以外が行わない
専門の技術を必要とするため、施工業者以外が施工を行うと感電・けが・火災・故障のおそれがあります。
- お手入れする際は、ぬれた布でふいたり水洗いをしない
感電・火災・故障のおそれがあります。
- 水没した後は使用しない
感電・火災のおそれがあります。お買い上げの販売店や施工店にご相談ください。



禁止

- 放熱板の上に物を置かない
運転時の発熱で発火し火災のおそれがあります。
- ガソリンや灯油など揮発性が高く発火しやすい物を近くに置かない
火災のおそれがあります。
- 昇圧回路付接続箱の近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない
引火し、やけどや火災のおそれがあります。
- 高所でのお手入れは注意して行う
転落などによるけがのおそれがあります。
- 開閉器を操作する際は、必ずパワーコンディショナを停止する
感電・けがなどのおそれがあります。
- 前面パネルは確実に閉め、ネジで固定する
雨水や小動物の侵入による火災のおそれがあります。



必ず守る



必ず守る

- 煙が出ていたり、こげくさいにおいがする時は、直ちに6ページの**異常時の対応**に従って対処する
そのまま運転を続けると、火災のおそれがあります。すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

注意

取り扱いについて

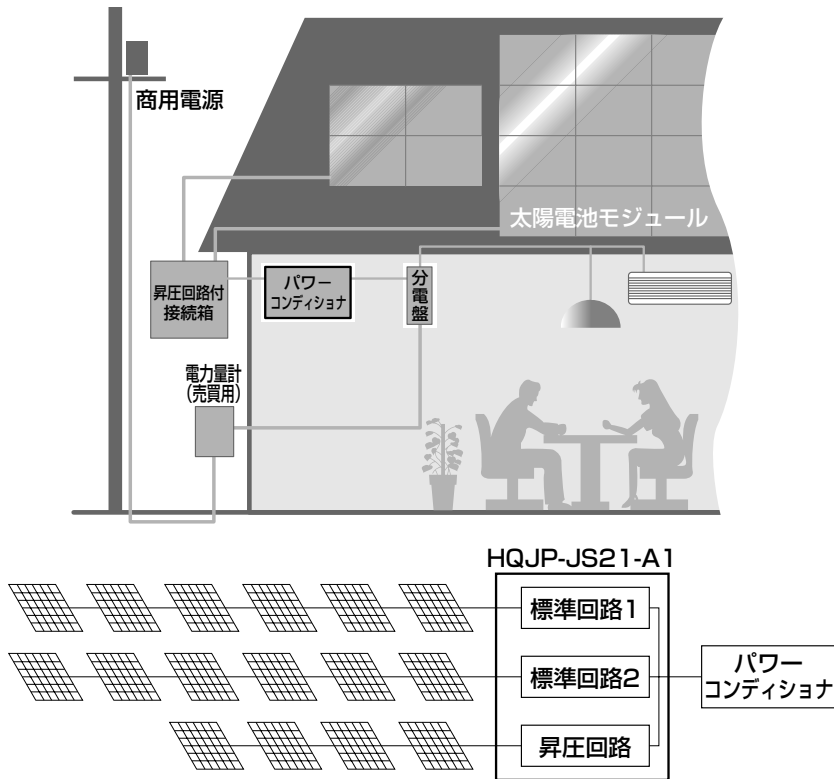


必ず守る

- お手入れなどをする時は、パワーコンディショナの**運転/停止** ボタンで運転を停止し、太陽光発電システム専用ブレーカをOFF（切）にする
OFF（切）にしなかったり、OFF（切）の順序を間違えると感電・故障のおそれがあります。

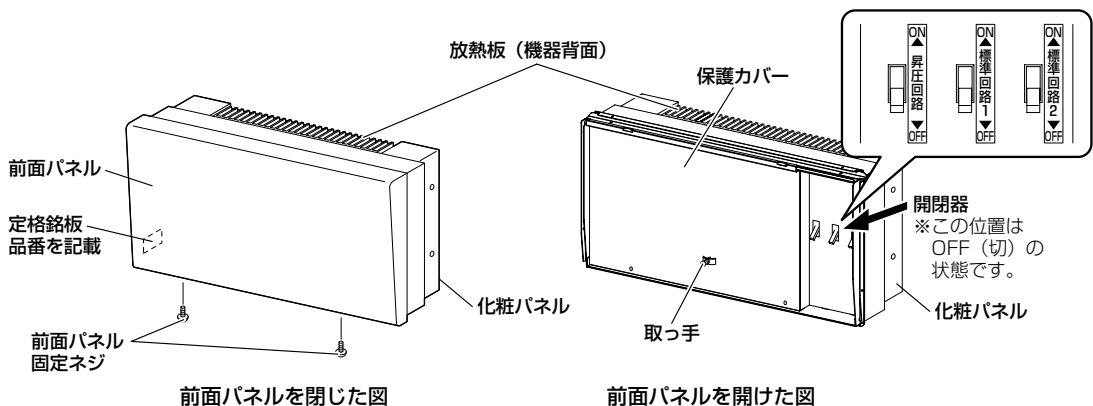
装置のはたらき

本製品は太陽電池モジュールからの複数の配線をまとめて、屋内用集中型パワーコンディショナに接続するための装置で、このユニットの接続機能は3回路あり、うち1回路は昇圧機能を持っています。昇圧機能がある接続箱では、通常の接続箱では接続できない直列数が少ない太陽電池モジュールがあっても、パワーコンディショナと接続することができます。パワーコンディショナで太陽電池モジュールからの直流出力を交流に変換することにより、住宅で使用している商用電源として使用することができます。詳しくは、パワーコンディショナの取扱説明書をご覧ください。



※それぞれの回路に接続できる太陽電池モジュールの枚数は直列数や容量などにより異なります。

各部のなまえ



使い方とお手入れ

使用上のお願い

- 電氣的雑音の影響を受けると困る電氣製品の近くで使用しないでください。
電氣製品の正常な動作ができなくなるおそれがあります。さらにPLC、LANなど通信を利用する機器については、相互に干渉し正常な動作ができなくなるおそれがあります。
- アマチュア無線のアンテナが近隣にあるところで使用しないでください。
近隣にアマチュア無線のアンテナがあるところに太陽光発電システムを設置すると、太陽光発電システムの機器や配線から発生する電氣的雑音を感度の高いアマチュア無線機が受信することで通信の障害となる場合があります。

使いかた

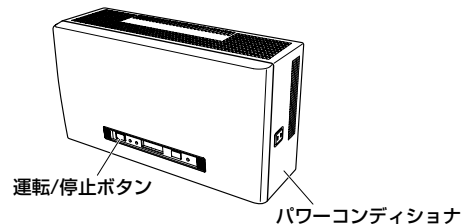
- 本製品はパワーコンディショナと同様に日射しがあれば自動的に運転を開始し、日射しがなくなると自動的に停止するため、通常は操作は不要です。

お手入れ

ご注意

- 機器背面の放熱板のエッジに注意しながら、お手入れを行ってください。
- 本製品に明らかに支障をきたすようなホコリなど異物が付着している場合は以下の手順で取り除いてください。

- ① パワーコンディショナの運転を **運転/停止** ボタンで停止します。
(パワーコンディショナの運転・停止の仕方については、パワーコンディショナの取扱説明書をご覧ください。)
- ② 太陽光発電システム専用ブレーカをOFF(切)にします。
- ③ 昇圧回路付接続箱が冷えていることを確認してから、放熱板上の異物を取り除いてください。
- ④ 太陽光発電システム専用ブレーカをON(入)にします。
- ⑤ パワーコンディショナの運転を **運転/停止** ボタンで開始します。



※イラストではHQJP-K40-A1を例として示しています。

警告	
 接触禁止	■パワーコンディショナの運転中や停止直後は昇圧回路付接続箱や放熱板に手をふれない 運転中は高温になるため、やけどのおそれがあります。
 ぬれ手禁止	■昇圧回路付接続箱をぬれた手でふれない 感電のおそれがあります。
 禁止	■お手入れする際は、ぬれた布でふいたり水洗いをしない 感電・発火・故障のおそれがあります。
 必ず守る	■高所でのお手入れは注意して行う 転落などによるけがのおそれがあります。

使い方とお手入れ (つづき)

異常時の対応

●煙が出ていたり、こげくさいにおいがする場合

- ①直ちにパワーコンディショナの **運転/停止** ボタンで運転を停止する。
- ②太陽光発電システム専用ブレーカをOFF (切) にする。
- ③その後すみやかに買い上げの販売店または施工店へ連絡頂き、太陽電池モジュールからの出力を遮断して頂くようお願いいたします。

そのまま使用すると火災の原因となります。

※前面パネルの取りはずし
(通常時は絶対に前面パネルの取りはずしをしない)

- ①下部2か所の前面パネル固定ネジをはずします。
- ②図のように持ち上げます。
- ③前面パネルを図の方向に押します。
- ④前面パネルを上を持ち上げながらはずします。

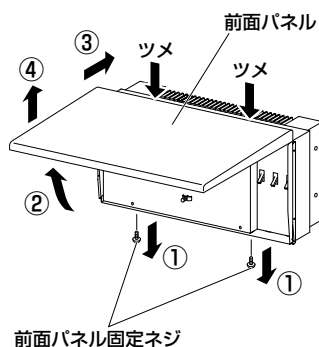
※取付け時は、取りはずしと逆の手順で行ってください。
前面パネルのツメを本体上部の引っ掛け口に引掛けてから、固定ネジを止めてください。

ご注意

- 前面パネルの取り付けが不十分な場合は、雨水が浸入し故障するおそれがあります。

●その他の異常がある場合

お買い上げの販売店または施工店にご連絡ください。



仕様

項目		仕様
品番	HQJP-JS21-A1	
入力回路数	標準:2回路	昇圧:1回路
定格入力電圧	標準:DC300 V	昇圧:DC250 V
最大許容入力電圧	標準:DC450 V	昇圧:DC430 V
最大動作入力電流	標準:DC10.0 A	昇圧:DC10.0 A
最大入力電力	標準:2000 W 昇圧:1600 W 1回路あたり	
電力制御方式	最大電力追従制御	
電力変換効率	97% (DC250 V入力、DC300 V出力、入力電力1100 Wコールド起動時)	
外形寸法	535(幅)×160(奥行)×269(高さ)(mm)	
質量	8 kg	
設置場所	屋内、屋側※1 (周囲温度 -15℃~+40℃)	
付属品	お客様用	取扱説明書(1)
	施工用	施工説明書(1)、工事用型紙(1)、壁取付板(1) 側面化粧パネル(2)、コード保護材(4)、丸木ネジ 4.5×25(10) トラス小ネジM4×6(ワッシャ付)(2) トラス小ネジM4×6(樹脂ワッシャ付)(4) 配線用圧着端子(5.5-AF4A-S)(6) 絶縁キャップ(5.5-AF4A-S用)(赤:3、青:3) 配線用圧着端子(R5.5-5)(2)、配線用圧着端子(8-5NS)(2) アース線用圧着端子(R5.5-4)(1) 絶縁キャップ(R5.5-5用)(黒:1、白:1) 絶縁キャップ(8-5NS用)(黒:1、白:1) 絶縁キャップ(R5.5-4用)(1)

※1 直接雨のかからない軒下の外壁

保証とアフターサービスについて (よくお読みください)

●保証について

保証に関する内容につきましては、お買い上げの販売店の条件によるものとさせていただきます。詳しくは、お買い上げの販売店へご確認ください。

●修理を依頼される時

次のような場合は、パワーコンディショナの運転を停止し、お買い上げの販売店へ連絡してください。

- ・ひんぱんにエラー表示が点灯する
- ・ブレーカが頻繁にオフになる
- ・誤って異物や水が内部に入った

■ご連絡の際は、次の項目をお知らせください。

- ・製造番号
- ・お買い上げ年月日
- ・ご住所、電話番号、お名前
- ・故障内容（表示部の内容）

製造番号：	
お買い上げ年月日 年 月 日	
ご住所	
電話番号	() -
お名前	
故障内容 (表示部の内容)	

商品のお問い合わせは	
商品・修理・トラブル・メンテナンス・別売品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店に相談してください。	
店名	
住所	
電話番号	() -
販売店押印欄	

ハンファQセルズジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝4丁目10番1号 ハンファビル 9F